

1. 短期大学図書館の運営実態に関する研究

第1研究グループ担当：齊藤誠一副委員長（千葉経済大学短期大学部）
村山 力委員（小田原女子短期大学）
高階昌代委員（武庫川女子大学短期大学部）
宮田洋輔委員（常葉大学短期大学部）

●発表要旨

短期大学図書館の運営は、近年、厳しさを増していると同時に、新たな運営手法も取り入れられています。予算や職員の削減が行われている図書館やアウトソーシングが行われている図書館もあります。しかし、その運営実態を客観的に把握する直近のデータは無いに等しい状況です。

この研究では、今年度のテーマを「短期大学図書館の運営実態に関する研究」とし、全国の短期大学図書館の運営実態を把握し、今後の短期大学の運営に役立てたいと考えるアンケート調査を行いました。

その結果は速報として本協会のホームページを使ってお伝えしていますが、本研修会では、図書館職員や資料費の実態、業務の外部委託の状況、図書館運営上の課題、そして研修への参加状況などについてより詳細な調査結果を報告いたします。

先に挙げた調査内容は、それぞれ密接に関連しています。人や予算の削減は、運営手法の変化や研修会への派遣に影響を与えています。また、いまの短期大学図書館が抱える課題についても見えてきました。

何をどのように改善すれば、よりよいサービスにつながるのか、まず短期大学図書館の運営実態を把握し、その上で、今後の短期大学図書館のサービスの再構築を考えるヒントにしていいただければと思います。